

令和4年度 キャリア形成支援センター事業報告

I. 主に取り組んだ事業（特記事項）

1. 就職相談員を1名から3名に増員し、学生の多様な就職相談に対応した。

II. 事業報告

1. 専門教育（スポーツ等の実践的な指導力を向上させる）

学外等での実習や資格取得及び授業等の企画・評価・改善について検討した。

2. キャリア教育（社会的・職業的自立を図る）

キャリア形成科目の授業の企画・評価・改善について検討した。

3. 就職支援（進路相談を含む）

①就職ガイダンス

6月及び11月に、オンラインにて学年並びに進路希望に応じて5つのコースを設定して実施し、6月は合計376名、12月は合計283名の参加があった。

②就職塾

学部講師をオンラインで繋ぎ、自己分析、自己PR、業界研究方法、個人面談、模擬面接等について、12月に開催し、7名の参加があった。

なお、当初7月及び11月の2回の開催に向けて企画・募集を行ったが、7月実施分は参加者がなく、12月実施分も2日日程から1日日程に変更して開催した。

③就活講座

(株)マイナビや(株)リクルートと連携し、就活スタートアップ講座をはじめ年9回の就活講座を開催し、延べ86名の参加があった。

④個別学内企業説明会

年間を通して、学内での個別企業説明会を受け付け、延べ21社の申込みがあった。

⑤合同企業説明会

(株)マイナビが主催する「就職EXPO@福岡」にバスツアーを企画し、3月1日・2日の2日間で延べ16名の参加があった。

⑥模擬試験

東京アカデミーが作成している教員採用模擬試験及び公務員採用模擬試験を学内で実施できるよう企画し、全3回の教員採用模擬試験に延べ10名、全5回の公務員採用模擬試験に延べ49名の参加があった。

⑦一般企業就職相談セミナー

本学卒業生による一般企業就職相談セミナーを開催し、10名の参加があった。

⑧就職相談員による個別面談

前期は1名、後期は3名による体制のもと、エントリーシート・履歴書等添削、模擬面接等の個別面談を実施し、延べ298名（前年度比142名の増）の就職相談室の利用があった。

⑨求人情報の提供

センター事務室及びジョブカフェにおいて求人情報を提供した。（求人票件数：436件）

⑩卒業生情報の提供

卒業生との面談を希望する学生に対し、就職情報を提供した。

4. 学内ワークスタディ事業

学生の職業観、勤労観を涵養するとともに、多様な学生に対する一層の支援を行うことを目的として、学内ワークスタディ事業を実施した。

なお、14名の学生をスタッフとして雇用し、延べ159時間従事させた。

5. 卒業・修了生とのネットワークづくりと支援体制の検討

「卒業生と在学生のマッチングによるキャリア支援」モデル事業について検討した。

Ⅲ. 決算報告

1. キャリア形成支援センター経費

| 区分 | 金額 | 備考（使用内容） |
|-------|-------------|--|
| 人件費 | 396,130 円 | 学内ワークスタディスタッフほか |
| 旅費交通費 | 255,720 円 | 就職相談員、健康運動実践指導者養成校主任教員研修会 |
| 備品費 | 75,826 円 | ビデオカメラ一式 |
| 雑費 | 350,700 円 | 健康運動指導士・健康運動実践指導者養成校認定管理料、 日本レクリエーション協会公認指導者資格課程認定料 |
| 合計 | 1,078,376 円 | |

Ⅳ. その他

1. 学内会議

令和4年4月27日を第1回として、令和5年3月22日までに計6回のキャリア形成支援センター会議を開催した。

2. 学外会議等

①全国キャリア教育・就職ガイダンス

令和4年6月22日・23日に日本学生支援機構が主催した令和4年度全国キャリア教育・就職ガイダンスにオンラインで参加し、全国の大学や企業が取り組んでいる事例研究を行った。

②国立大学キャリア支援担当者情報交換会

令和4年8月26日に三重大学が幹事校として企画運営した第8回国立大学キャリア支援担当者情報交換会にオンラインで参加する予定だった。

③全国体育スポーツ系大学就職担当者連絡協議会

令和4年12月13日に日本体育大学が幹事校として企画運営した令和4年度(第7回)全国体育スポーツ系大学就職担当者連絡協議会にオンラインで参加し、他大学の教職員とグループディスカッション等を通じて交流を行った。

④鹿屋市企業立地懇話会

令和5年2月15日に鹿屋市が主催した令和4年度鹿屋市企業立地懇話会に参加し、多くの企業との情報交換会を行った。